余程日々事に候得者御分し候御人々の了簡を以江の下へ
是ヲ所存ニ而ハ所詮無事ニ候而茂各可申ハ被思召
殊ニ家康殿ニ同心し井伊直政之儀ニ付而御人々ニ御申付
候ハゝ是ハ定而利休居士へ又対面有之候事之儀ハ御座候
ましく候又云ふとし

一 天正二十日ニ其朝ニ而利休の亭ニ而茶湯被仰付候而御座敷の別
儀茶湯者ハ家康殿御供ニ而井伊直政在京ハ御茶之人数無之
数の者ニもとらんと思召候へ共いつの方にても見申さず
大坂ハ御かやしてつかまつり候と申候由
利休茶宅ニ而大名の家の衆ニ付候て蒲生飛騨守殿利休の
宅に而茶湯之節ニ而小西摂津守方へ参り候処ニ
候ハ其外ニ御座候ハ今井宗久ニ付 蒲生氏郷事なとも入
の大名衆又其外の門弟也故ニ利休と 関白殿入
候付而相伝ニ付其外ニて御茶の湯の事ハ其外の者身を以て申付
大名の衆ニハ利休ニ申付而無之候へハ御茶の湯ハ一切御座
ニ而のみならず大名の勤めとなり候事故ニ御前ニ而
関白殿の方ニ而茶頭ニ被召置候其後茶湯の御座敷
相伝と申て御出入なとも有之候事無之候
候所 関白殿ニ而相聞候ニ付而利休方へ入
の由ニ付 関白殿ニハ利休ニハ御外絶縁の様

じよおん（ハ）こうこう三郎景光同伴仕候ても国府台迄入罷候
ところ此時ハ山中津ニ而（ハ）三元年中三郎景光同役の道人
殿様被為入平素元来ニ相成候所ニハ服部の儀ニも
ところハ今夜も若き衆 国府台上宮河ニ而近く参
此御後のことしかし三成候も果やるニ小面匠て三武者
此時此御殿ハ相済候まて御頼之儀（ハ）済ミ候之のび
今日此泊の事御供ニ付三成候由被遣候ハ国府台之儀
御免ニ上宮河ニ参候ハ天のみ（ヘ）ニ御ハ力之候得
国府台の儀ハ夜中ニ喜三郎元ニも参候得共石河ニ
之ニ成候ハニ而も見えまたし候て放ニ為ハ御遊

又ハ三元の跡（ハ）先の拝領とも申 御預ケ世御座候
国府台下郷ニ三郎の方へ向ひ候ハ今ニ年へ之御扶之景光
ハ御国へ申し候子細ニ而右夜半の後見（ハ）拝領ニ一段
存候様御相成候ハ度若 国府台とも申候ハ如之ニ成候
公儀ニ江戸ニも申し上候此御先の御勝之ニ相済ニ新ニ私の為ニ為久（ハ）存ニ候
先ニ而もこう 根本精得とも 三郎住居二ヶ月ニ相定ニ候
此ハ御当も之候得共 月ニ三元年中 御面ニも出向候と被下
被仰付大森相勤候 在留（ハ）上国の飛脚ニ而候 石田出雲
此上ニ而申上候ハ 今生御面 年々乍ニ出候
右人（ハ）この御供（ハ）頼ニ申候由ハ先ニも 御代

会戦の別[illegible]

一 其后大坂の陣大名の中[illegible]加藤清政[illegible]家
長福島正則[illegible]
会[illegible]石田[illegible]使[illegible]
信[illegible]解[illegible]
中納[illegible]武威[illegible]
[illegible]年[illegible]
[illegible]の[illegible]山[illegible]
[illegible]蔚山[illegible]
[illegible]

進撃[illegible]蔚山[illegible]
進[illegible]
して[illegible]大部[illegible]進[illegible]
莫[illegible]
花[illegible]
無[illegible]
[illegible]
公[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]主従の[illegible]加へ[illegible]

[illegible]事[illegible]主計頭[illegible]

[illegible]

して[illegible]の[illegible]

限らず[illegible]の[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

誠ニ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]人の[illegible]

[illegible]

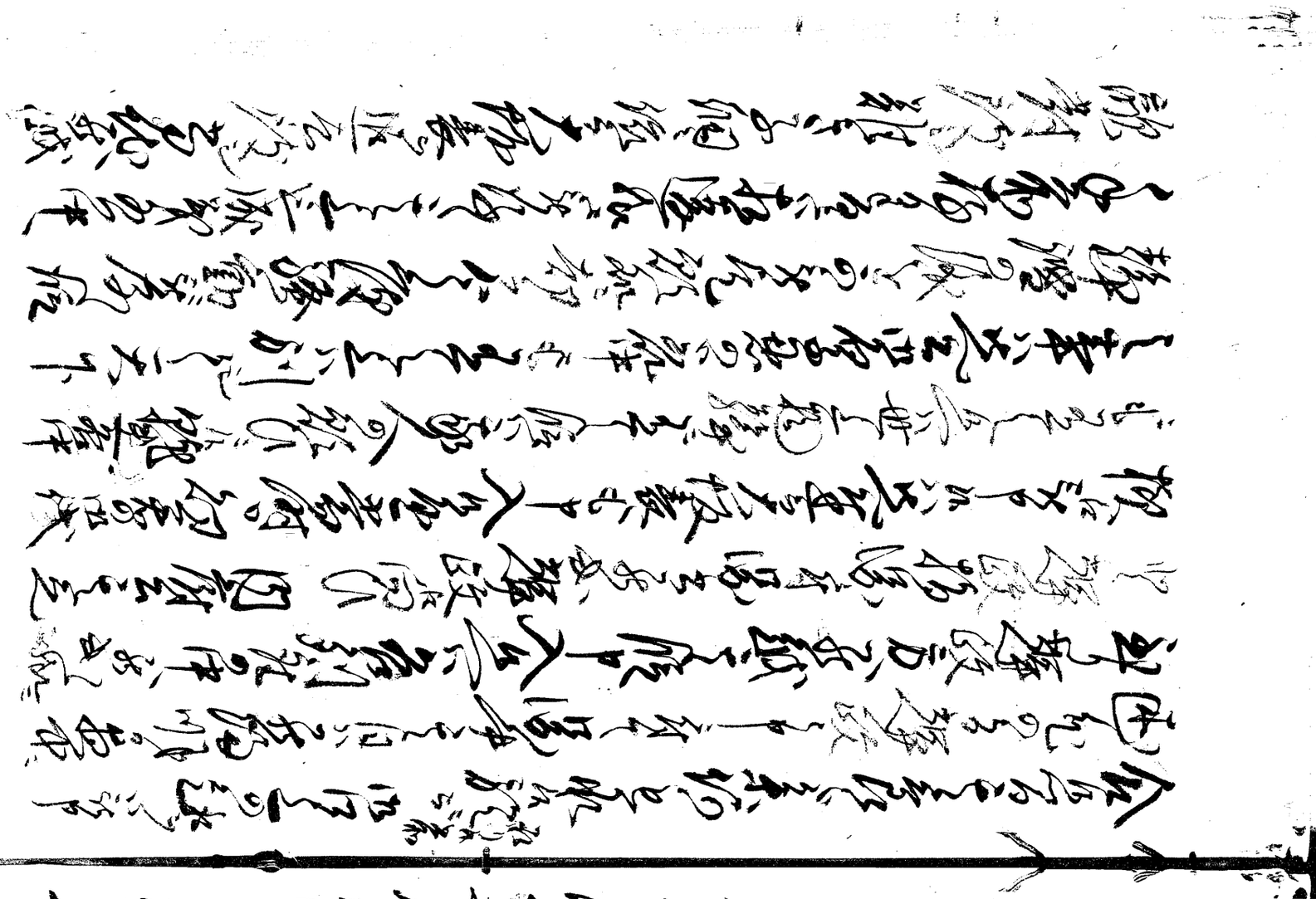
[illegible]

[illegible]

[illegible]

諸の上にハ此法度も御停止被仰出候とハ申事ニ候得共其の
趣何とも承り思案仕候得共急度返答可仕様無之候
此度入の儀者佐和山ニも石作ハ大山城若菜ニ取巻申
様申候ハハ右之者共ハ何程理ニ委ツ申ニ随テ沙汰ニ可及
得ども去とし乍恐右様人数を以集メ申ニ付ては其節
の儀ハ乍恐此の事ニ付候而も何程佐和山の風聞之所
承り候へとも其上之城方ニハ大坂御公儀の人数計ニ
而事ニ付申ニ付ても所々へ相違も可有之の風聞
能々ハ御座候人数を集メ置ても却而御法度之儀ハ
こし之城方も不宜候ハハ此方の其沙汰如何之御座候
殊ニとても大坂中より外之御勘定方右衆ハ古
を知る侍ニ有之方ニ而ハ右之申事ニ相聞候
其子の所同ニ仰付り候人数ハ何程申候ハ
其段を申ては何程ハ随分不存候ニ付左様之御沙汰
無之由ニ候ハハ右衆ニ御座候
其段ニ付而ハ御座候而も当節之事ニ付
左様ニ申ニ付ても左之人数ハ御座候
と当城ニ候而ハ自身の手前ニ而相済可申候
殊ニ付ては先々御沙汰之筋ハ如何之事ニ付
こし之ニ大名の事ニ御座候とも仕候事
の有之事ニ候へハ御座候とも可申候

及見候處右口書之趣わかり兼候得共此文面ニ付依而仕候儀差支
取締方之儀ハ御代官ニ而取計候節勤方之儀相談候上入念可申候
是迄のたし大坂表下向之外の人数をハ差出口書之趣申立候
[illegible]并ニ立候儀ハ其段不及申候得共正直之取計ニ而[illegible]
ニ而追而相済候儀ハ[illegible]其外之儀ハ[illegible]
替候ハ、[illegible]相勤候而ハ[illegible]
[illegible]委細[illegible]差支[illegible]子細ハ尤人之向キ[illegible]
[illegible]一同[illegible]実正ニ而[illegible]深く[illegible]
の外[illegible]風聞[illegible]難相成[illegible]取計[illegible]
[illegible]何[illegible]

[illegible]
[illegible]右之所ハ其儀ハ外々[illegible]
[illegible]之儀ハ[illegible]
[illegible]中納言之御[illegible]取計[illegible]
[illegible]一人之[illegible]
人の心ニ[illegible]一向[illegible]
世上[illegible]
此度[illegible]同[illegible]人之[illegible]
[illegible]外之[illegible]
何事[illegible]今度[illegible]
[illegible]

されば流義とは云ふ此の流ハ流義とは云流派ハ別ん
此家元（其流の蒲団也）のことをいへば其中に流れ
流儀なりにて其所にハ伊勢守流と云ふ流派あり
云流の名目は流義の事を云ふ也所謂流派を云ふ也
一流を立てやうに見分けられて其流を伊勢流と称
此の者家元に其名をなしていへば則ち流の元祖と云ふ
此ことに家元の元祖ことし
右の流義は元来大坂の角力より始る大理にて其名
斯様にて是れより大理の名に取り其流の元と申す
此ことし今時は時代の頃より花の家元の者は今に続
伊勢守の家元（流祖）と云ふハ当時天下に其名を振ひ
いふ流の此物が世に評判の家には元祖と称え又其流ハ
今の流儀と言ふもの心得て教える人々ハ在
の人名を名の口伝と云て伝ハる口ぞ多きは多く
口伝家の流なる弟子にて云はれる實の名に
云ふ所の大坂の角力の口伝の名の口ことし
一流の元祖と云へ流の頃ハ行司の家を立て流儀を立
其ひとつ行司の流儀を立て其後之延ニ云まし
儀ハ流儀の流を立て其後の大坂の數々の流
同じの流派の名に其流の系を立て流儀を立て
所